

山田クリニック ぽすと

平成26年 9 月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.hikone-yamadacl.com>

診察室から

がん特集の二回目は手術治療についてです。一口に手術治療といっても、注射の針だけでがん組織を調べるものから全身麻酔で長時間かかるものまで様々です。抗がん剤の効果が高い乳がんなどでは、がんそのものを摘出する手術は行わず、局所麻酔でがんの一部分をとって、その性質を顕微鏡で調べて抗がん剤を決めることが多いです。がんが胃や食道の表面だけに存在している早期がんの場合には内視鏡だけで治療が可能です。歌手の桑田佳祐さんも内視鏡だけで食道がんを克服して元気になっておられます。逆に、胃、大腸、食道などの深いところまでがんが進んでいる場合は、全身麻酔による手術が必要になります。手術だけでがんが全部取りきれれば、それで治療が終了となりますが、多くの場合は手術後の抗がん剤治療が追加されます。がんの手術治療で、一番厄介なものは食道がんです。食道は胸や腹部の奥深くに存在し、手術によって食道の位置が変化し、術後の食物の流れが変わり、肺炎を起こしやすくなってしまいます。歌舞伎役者の中村勘三郎さんも、がんの手術はうまくいったにもかかわらず、術後の肺炎で亡くなっています。今回は、抗がん剤治療の話です。

検査室より

水分補給と食べ物

この時期は例年では脱水をおこして体調を崩される方が多くお見えになるのですが、今年の夏は決して涼しかった訳ではありませんが、雨の日が多かったせいなのか？昨年と比べれば随分と少なかったような気がします。それでもこれからは残暑があるかもしれません。油断大敵です！以前にもこのコーナーで述べさせて頂きましたが、ビールや焼酎を飲んでいるから大丈夫なんて思っておられませんか？体内の3分の2の水分は細胞内部にありますが、アルコールを飲み過ぎると血液中のアルコール濃度を薄めるために、細胞内の水分を減らし、血管内の水分を増やします。細胞内の水分の欠乏は、のどの渇きや脱水症状の原因になり、アルコール分を含む呼吸が口腔内や気道粘膜を乾燥させることも考えられます。二日酔いの時に起こる頭痛もその脱水症状のひとつです。ひどい脱水状態に陥ると、血液はドロドロとなり流れが悪くなり、血栓ができやすい状態になります。前回も水分をとりましょうと述べましたが、野菜や果物からでも摂取できます。スイカや桃、セロリや胡瓜などは水分を多く含んでいますので、上手に調理をしていただき摂取してみましょ。さらに夏野菜はほかにビタミンやミネラルも多く含んでいますので『夏ばて』にも効きますよ！！

風・物・詩

二百十日

昔から、9月の初旬は二百十日と言われ、台風の多い時期だといひます。かの伊勢湾台風が来たのもこの時期だそうです。しかし、最近、統計的に二百二十日の方が、日本に上陸するような台風が多いそうです。さらに最近では台風まで行かなくても豪雨に見舞われて災害にあつたところが多いようです。晴れた日にはお宅の周りを再度点検してみてください

診察医のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	吉田	山田	吉田	山田	山田	山田
午後	吉田	吉田	×	×	吉田	×

午前診察 9:00～12:00 休診日：日曜・祭日

午後診察 4:30～ 6:30

ご連絡

9/6(土)の山田先生の診察は都合により休診とします。あしからず御了承ください。

